

眼科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の  
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開し患者さんが拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 非遊離内境界膜フラップを用いた黄斑円孔に対する硝子体手術(内境界膜自家移植変法)の手術成績

[研究機関] 北海道大学病院眼科 （病院長 寶金 清博）

[研究責任者] 野田 航介 （眼科・准教授）

[研究の目的] 非遊離内境界膜フラップを用いて内境界膜剥離後の黄斑円孔を被覆できる、内境界膜自家移植変法の手術成績を検討する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

黄斑円孔の患者さんで、平成 26 年 12 月から平成 28 年 4 月の間に北海道大学病院および手稲溪仁会病院において硝子体手術(内境界膜自家移植変法)を受けた方。

● 利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、眼所見（視力、眼圧、前眼部細隙灯顕微鏡検査、眼底検査、光干渉断層）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\*上記の研究にご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院眼科 担当医師 齋藤 理幸、柴田 有紀子

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948